

関西キッズグランプリ2025規則書

レース開催日

第1戦	6月1日	近畿スポーツランド
第2戦	6月29日	スポーツランド生駒
第3戦	7月27日	近畿スポーツランド
最終戦	11月30日	堺カートランド

レース概要

主催 RHプランニング株式会社
後援・協力 近畿スポーツランド 堺カートランド スポーツランド生駒 (50音順)

開催クラス

- ①74Daijroクラス
②Mクラス ※Mクラスは年齢制限はありません。

タイムスケジュール

7:30～	受付	
8:00～25	練習走行	74Daijro
8:30～55	練習走行	Mクラス
10:00～	ライダーズミーティング	
12:30～40	計時予選	74Daijro
12:45～55	計時予選	Mクラス
15:00～	決勝レース(7Laps)	74Daijro
15:15～	決勝レース(7Laps)	Mクラス
16:00～	表彰式	

一般走行日開催につき、他の来場者の迷惑にならないように注意してください。
スケジュール以外も時間は走行出来ますが、別途走行料が必要です。

参加方法

ネットにてお申し込みください。(サーキットでは受け付けません)
kidsgp.com (https://kidsgp.com)

レース参加料金

参加費 7,000円(消費税込)

※マイポンダーのない方は、別途ポンダーのレンタル費が必要です。(サーキットにより費用は異なります)

参加締め切り

締め切りは各開催レース1週間前までです。

参加のキャンセル

参加者の事情により当日参加できない場合、キャンセル料は100%となります。
キャンセル料は、レース後1週間以内に指定口座に振込か、次戦受付でお支払いください。

参加受付

- 参加受理書は発行しません。ホームページでご確認ください。
 - 全ての参加者は各サーキットの安全保険に加入をお願いします。
 - レース当日、受付で誓約書を提出し、参加料をお支払いください。
- ※誓約書には親権者の実印を押印してください。また、3カ月以内に取得した印鑑証明(コピー可)も提出ください。
- ※受付面前での親権者の自筆の署名及び拇印(右手親指)も可能です。

ライダーの装備

- ヘルメットはJIS規格C種以上またはMFJ公認、スネル規格のフルフェイスシールド付きに限りです。(オフロード用のヘルメットの使用は禁止します)
- レーシングスーツ、レーシングブーツ、レーシンググローブ(手首まで隠れるもの)。
- 脊椎パッド(プロテクター)を必ず装着してください。
- 胸部プロテクター(チェストガード)、ヘルメットリムーバー、ネックガードを強く推奨します。

ゼッケン

- エントリーリストで発表するゼッケンを、フロントカウル前面とシートカウル両側面に表示してください。色の指定はありません。
- ※シートカウルの面積が狭い場合、シートカウル上部に1点とサイドカウルかアンダーカウルの見やすい位置に2点表示してください。(ゼッケンは市販品やカッティングシートが望ましい)

競技規則

競技方法 スプリントレース

周回数は各クラス7周です。

車検

レース前車検は原則行いません。
各自、車両規則を守り、確実に走行出来る状態で参加ください。

ライダーズミーティング

参加者は必ずライダーズミーティングに参加してください。ライダーズミーティングに不参加の場合、レースに出場することは出来ません。

予選

10分間のタイム計測により決勝グリッドを決定します。予選に不参加またはタイム計測不能の場合は最後尾グリッドとなります。それが複数台の場合はゼッケン順にグリッドを決定します。

スタート方式

- ①ピットロードオープン時間になったら、指示に従い予選結果によるスターティンググリッドに各車整列します。ピットロードオープン時間は最大2分間。時間内にグリッドに整列出来ない場合はピットスタートとなります。
- ②選手紹介～ウォーミングアップラップ～再び全車がグリッドに整列～シグナルまたは日章旗によりスタートとなります。

【シグナルスタート】レッドライト点灯～消灯した瞬間をスタート～とします。

【日章旗スタート】日章旗を掲げられ、旗が振られた瞬間をスタートとします。

ゴール

先頭が規定周回走行し、コントロールラインを通過した時点でチェッカーとなります。周回遅れの車両は規定周回数走行していなくてもチェッカーでレース終了となります。必ずピットインしてください。

レース中の規則

- ★走行中はいかなる場合もコースを逆走・横断してはいけません。
- ★コース上では極端なスロー走行をしてはいけません。他のライダーを待つときはピットインしてください。
- ★ピットロードは人が横断することがあるので必ず徐行してください。
- ★コースインするときは、必ず手で合図をして、本コースを走行する車両との安全を確認してください。コースイン直後は急に走行ラインを変えないでください。
- ★エスケープゾーンには、危険回避以外で進入しないいでください。
- ★コース上での、急な進路変更、蛇行、危険な幅寄せ等はしてはいけません。
- ★コース上で転倒した場合、すぐに動くと後続車と衝突するので、後方をよく確認してからコース外の安全な場所へ避難してください。
- ★マシントラブル等でコース上で停止する場合は、コース外の安全な場所に停車してください。絶対にコース上で停車しないでください。
- ★レース中は必ず掲示されるフラッグに従ってください。
- ★予選・決勝中はコースをショートカット走行をしてはいけません。

競技の中断

競技中の重大な事故、著しい気象条件の変化により競技を中断する場合は、コントロールタワー前と指定ポストで赤旗を掲示します。各ライダーは注意してスローダウンしてピットインし、ピットロードに待機して次の指示を待ってください。
赤旗中断後に再レースとなった場合、そのレースをトラブル等によりスタートできなかった選手は、最後尾グリッドからレーススタート出来ます。

競技の成立

赤旗等の場合、競技の3分の2の周回数を終了していればレースが成立となります。決勝レースが行えない場合、予選結果がレース結果となります。その場合、如何なる理由であっても抗議や参加料の返還請求は出来ません。

賞典

各クラス3位まで、入賞メダルと副賞を授与します。

シリーズランキング

シリーズランキングはシリーズ全6レースのうち4レースの有効ポイント制です。
1レースの獲得ポイントが高い順に4レース分のポイントを合計してランキングとします。
ランキングは、合計ポイントが同数の場合は有効4レースの内で順位の高い順、次にその高い順位の回数順、全て同位同数の場合は同順位とします。

1レースの獲得ポイント数

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
ポイント	20p	18p	16p	15p	14p	13p	12p	11p	10p	9p
	11位	12位	13位	14位	15位	16位	17位	18位	19位	20位
	8p	7p	6p	5p	4p	4p	4p	4p	4p	4p

車両規則1

下記レギュレーションに記載されていない事項は原則認めません。拡大解釈しないようご注意ください。
不明な部分は、お問い合わせください。シーズン途中での変更の可能性もありますので予めご了承ください。

Mクラス

ホイール径の純正サイズが12インチ以上の車両
2スト排気量50cc未満のミッション付車両(KSR80は参加出来ます)
4スト排気量100cc未満のミッション付車両(HRC仕様GROM、Z125Pro、KSR110は参加出来ます)

エンジン

- ★エンジンはノーマル状態とし、改造は出来ません。
- ★オイルフィルターキャップ、オイルドレンボルト、オイルフィルター(スピオン式)はワイヤロックしてください。
- ★ラジエターに不凍液が入っている場合は水に取り替えてください。
- ★ラジエター装着車は、容量100cc以上のリザーバータンクがキャッチタンクを取り付けてください。
- ★キャブレターホース類には容量100cc以上の燃料キャッチタンクを取り付けてください。
- ★4スト車両はオイルキャッチタンクを必ず取り付けてください(エアクリナーボックスがオイルキャッチタンクの機能を兼ねていれば不要)。
- ★ブリーザーホースは大気解放せず、キャブレターの吸入口の一番低い個所の水平線よりも上部に取り付けてください。
- ★燃料キャッチタンク・オイルキャッチタンクは走行前に必ず空にしてください。
- エンジン冷却用のダクトや整流板、ラジエターカバーの追加や変更は認めます。
- エアクリナーボックス・エレメントは変更・取り外し出来ます。
- キャブレターのジェット類は変更出来ます。
- Ape100やXR100MiにCRF100の純正マフラーや社外マフラーを装着する車両は、NSF100・CRF100の純正PD22キャブレターとCRF100の純正インテークマニホールドの使用を認めます。ただし、社外マフラー装着車両はキャブレターとインテークマニホールドの間にφ20以下のリストリクター(材質は自由・厚さ2mm以下)を装着してください。
- スロットルワイヤーは変更出来ます。
- ハイスロ使用車は純正(22パイ)キャブレタートップキャップに変更出来ます。
- セルモーターは取り外し出来ます。
- サーモスタットは取り外し出来ます。
- ×オーバーサイズピストンの使用は出来ません。
- ×違う年式のシリンダーヘッド・ガスケット等を組み合わせて使用することは出来ません。
- スパークプラグ・プラグキャップ・プラグコードは変更出来ます。
- エアファンネル等の取り付けは可能です。
- リミッターカットやCDIユニット・電装ハーネスは変更出来ます。
- クラッチスプリングは変更は出来ます。
- クラッチプレートやフリクションディスクの枚数は変更出来ます。
- クラッチセンターの純正部品の流用は可能です。
- クラッチハウジングのみ段付き修正のためのヤスリがけは可能です。
- キックペダル及び関連部品の取り外しは出来ます。
- インジェクション車両のECUの変更は出来ます。(サブコン・フルコン可)
- オートシフターは使用出来ません。(メーカー標準装備車両は除く)
- 4スト車両はイグニッションコイルが変更出来ます。
- ×NSF100はイグニッションコイルの変更は出来ません。
- ×内圧コントローラーは取り付け出来ません。
- チャージコイルは変更・取り外し出来ます。
- 2スト車両のオイルポンプは取り外し出来ます。
- KSR110はマニュアルクラッチに変更出来ます。

マフラー・チャンバー

- ★排気音の極端に大きい車両は参加出来ません。
- ×2スト車両はチャンバーを変更することは出来ません。
- 4スト車両は、マフラーが変更出来ます。(NSF100除く)
- ×NSF100はマフラーの変更は出来ません。
- Ape100・XR100Miは、社外マフラー(CRF100の純正マフラー含む)が使用可能です。

燃料／ガソリタンク

- ★燃料は無鉛ガソリンで通常のガソリンスタンドで購入できるものに限りです。
- 燃料添加剤・添加物の使用は一切禁止します。
- ×ガソリタンクは給油口以外は改造は出来ません。
- タンクカバーの装着は認めます。

サスペンション

- リアサスペンションは変更可能です。アダプターの追加やリアサスペンションを保護するための遮熱板の装着も認めます。
- ×フロントサスペンション自体は変更出来ません。
- フロントサスペンションのダストシールの取り外し、フォークオイルの交換、油面調整、インナーパーツニシヤルアジャスターの変更・改造、スタビライザーの装着は可能です。(GROMはカートリッジの変更を認めます)
- ステアリングダンパーの装着は認めます。

タイヤ／ホイール

- ★タイヤは一般公道用に市販されていて誰でも買える物に限りです。
- ミニモト専用タイヤ、ダンロップKR410の使用も認めます。
- ×スリック・インターミディエイト・レーシングレインタイヤは禁止します。
- 12インチ車両は市販のレインタイヤが使用出来ます。
- 17インチ車両はレーシングレインが使用出来ます。
- タイヤウォーマーの使用を認めます。使用する場合はサーキットの電源を使用せず各自で発電機を準備してください。
- ホイールカラーの変更、ダストシール・メーターギアの取り外しは認めます。
- KSR110限り、純正と同サイズの前後ホイールに変更できます。

フレーム

- ×フレームの改造は出来ません。
- ×形式が同じならエンジン・フレームの交換を認めます。
- NSR min→NSR50、NS50R→NS50Fのエンジン・フレーム交換は認めます。

ブレーキ／スプロケット／チェーン

- ★ブレーキ関連パーツの社外部品の使用は原則認めません。
- ブレーキレバー、ブレーキパッド、ブレーキシュー、ブレーキホース、バンジョーボルト、ワイヤー、ブレーキオイルは変更出来ます。
- リアブレーキのタンクレスキットへの変更は認めます。
- パットスプリングの取外しは認めます。
- キャリパーガード、マスターシリンダーガードの取付けを認めます。
- 前後スプロケット、チェーン(サイズ)の材質・形状変更を認めます。

外装

- ★4スト車両は、全オイルが受けられる容量のあるアンダーカウルを必ず装着をください。
- カウル・シート類の材質(FRP製等)や形状の変更を認めます。

その他

- ★ミッション車両は、スイングアーム下側にリアスプロケットガードを必ず取り付けてください。
- ★バックミラー、スタンド、ナンバープレート、保安部品は取り外してください。
- ★ライト、ウィンカー、テールランプは、取り外すかテーピングして転倒時に破片が飛散しないようにしてください。
- ★ハンドルは転倒時にライダーがタンクとの間に指を挟まないように隙間を確保してください。
- ★バーエンドキャップは必ず取り付けてください。(ジュラコン製が望ましい)
- ★メーカー純正部品が廃番の場合、同メーカーの他車種の純正部品が無加工で装着出来て性能向上にならなければ流用を認めます。
- ハンドル、ステップ、トップブリッジの材質・形状変更を認めます。
- メーター類の取り外しや変更は認めます。
- メインキーはキルスイッチがあれば取り外し出来ます。
- バッテリーは変更・取り外し出来ます。
- ×ラムエアボックスは使用出来ません。

車両規則2

74Daijiroクラス

Daijiro-Cup規則に準じます。詳しくは74daijiro.netホームページを参照してください。

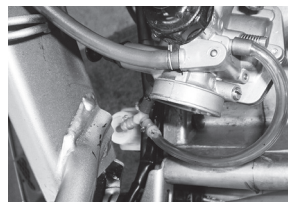
<http://www.74daijiro.net/daijiro-cup/>



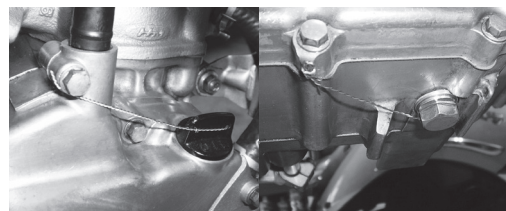
リアスプロケットガード



燃料キャッチタンク



燃料キャッチタンクのパイピング



ワイヤーロック

ちびっこライダーと おやくそく

- ★おとなのひとやおともだちに
げんきにあいさつしましょう。
- ★サーキットのしせつや、
ものをたいせつにしましょう!
- ★ゴミはゴミばこにすてましょう!
- ★トイレはきれいにつかいましょう!
- ★ほかのライダーとなかよくしましょう!
- ★ライバルはあなたのたからものです!
- ★おとうさん、おかあさん、サーキットのひとの
いうことをよくききましょう!
- ★かってもまけてもたのしくしてがんばりましょう!
- ★あぶないことをしてはいけません!
- ★おとなのれんしゅうそうこうのめいわくに
ならないようにしましょう!

保護者の方へ

一般の練習走行日のレース開催です。他の練習走行の皆さんの迷惑にならないようにご配慮をお願いします。

関西キッズグランプリ大会規則

1. 主催者の権限

- 主催者は大会競技運営に関する全ての権限を有します。
- 主催者は理由を明かすことなく参加を拒否する権限を有します。
- 主催者は大会秩序を乱す者、または乱す恐れのある者に対し、開催当日であっても参加拒否する権限を有します。
- 主催者は参加者・同伴者の肖像権及び参加車両の写真、映像、音声の権限を有します。また、第三者の使用許可に関する権限も有します。

2. 参加者の責任と義務

- 参加者は公式サイトのお申込フォームに必要事項を漏れなく記入し、誓約書をダウンロードし、署名、捺印し、受付してください。
参加者が未成年の場合は、親権者の自筆署名、実印の押印、印鑑証明(コピー可、3か月以内)を不備なく提出してください。
- 申込フォームに虚偽の申告をした者は判明次第、失格とします。
- 参加者は本規則書、各サーキットの規則を遵守することはもとより、参加者に同伴するもの全員にも同様に遵守させる責務を負う。
- 参加者及び同伴者は主催者、オフィシャル、その他関係者の指示や決定に従ってください
- 参加者及び同伴者は主催者、オフィシャル、その他関係者、他の参加者・同行者に対して、非難、中傷、暴言を吐いてはいけません。
インターネット(SNS等)での非難・中傷も含みます。
- 参加者及び同伴者は、各自の家族に誓約書の内容、競技に伴うリスクを充分説明し理解を得てください。
- 暴力団構成員・準構成員・関係者、または懲役刑を受けた者で執行猶予期間の満了しない者、刑法犯罪またはそれに類する犯罪で罰金刑以上に処せられた者、刑法犯罪で執行猶予期間が満了し5年を経過しない者は参加来場できません。また、チーム員、チーム関係者、ヘルパーその他名目の如何にかかわらず参加、来場、観戦できません。

3. 抗議

- 抗議をすることができるのは参加者に限られ、書面によりその内容を具体的に記載し、抗議対象1件につき保証金10,000円を添え主催者あてに対象レース結果発表後30分以内に提出してください。審議の結果、当該抗議が認められる場合、または妥当な抗議であるが裁定が変わらない場合は返還されるが、抗議自体が妥当でないと主催者・競技長が判断した場合没収します。
- 主催者側の判定や決定に関する抗議は受け付けません。

4. 罰則

- 大会中、諸規則違反、良識に反する違反があった場合、罰則を課します。罰則は、警告→順位降格→失格→退場処分→今後一切の施設への入場停止等、主催者側で判断の上決定します。

5. 損害の補償

- 大会中参加者及び同伴者の死亡、傷害、車両(搬送車両含む)等の損害について、主催者及び全ての関係者は一切の責任を負いません。たとえそれが主催者、大会役員、関係者の過失によるものでも同様とします。
- 各参加者は、個人的に死亡・傷害保険に加入してください。
セフティーメンバー(保険)に加入することを強く推奨します。(この保険は(財)スポーツ安全協会のスポーツ安全保険に団体加入するものです)
〔補償内容 死亡2,000万円・後遺傷害3,000万円(最高)・入院4,000円(1日)・通院1,500円(1日) ※入院及び通院には日数制限があります〕
- 保険・セフティーメンバーについては各サーキットにお問い合わせください。

6. 大会の中止

- 本大会は悪天候でも開催します。ただし、主催者が大会開催が困難と判断した場合は大会を中止します。
例：記録的豪雨、積雪、台風、凍結、地震、その他の災害、コース・設備の破損
※この場合、参加料を徴収した場合は手数料を差し引き返還します。
- 大会開始後の災害の発生、急な天候の変化、重大な事故が発生した場合には大会を中止する場合があります。
※この場合、参加料は返還しません。
- 決勝レースが行えなかった場合、予選結果をもって決勝リザルトとする場合があります。

7. 大会開催中の規則

- 大会開催中、参加者及び同伴者は下記事項を遵守してください。
- ★参加者・関係者以外が走行中の本コース内へ立ち入ることは厳禁です。(各参加者は同伴者等に充分説明してください)
- ★本コース以外の場所(駐車場パドック等)でのウォーミングアップ走行は禁止します。
- ★出場車両でレースのコースイン・アウト以外の場内移動は禁止します。
- ★ピット内や車両整備の近く、ピットロード、ガソリンの近くではタバコを含み火気厳禁です。タバコのポイ捨ては厳禁。
- ★参加者は飲酒、薬物使用は厳禁です。前日の飲酒も控えめにしてください。
- ★タイヤ、部品、粗大ゴミの場内投棄を禁止します(各自適法に処分してください)。その他のゴミのポイ捨ても厳禁。
- ★同伴者の車両はパドックには駐車しないでください。
- ★各参加者の搬送車両は必要以上にスペースを取らないでください。マイクロバス等の大型車両は主催者が駐車場所を指定します。
- ★主催者の権限により車両の移動を命じることがあります。
- ★幼児やペットは、ピット・ピットロード・パドックへの進入を禁止します。その他の場所でも必ず保護者が同行してください。